

ZEPHYR750 4本出しマフラー 取り付け説明書(暫定版)

この度は、当社製品をご購入いただきまして、ありがとうございます。

本製品は、旧車スタイルを再現する為のドレスアップマフラーです。使用条件や車両の状態によっては、マフラーが接地する事がございます。また、保安基準の適合を保証する物ではございません。

製品の趣旨をご理解いただいた上でご使用下さい。取り付けの前に下記説明書の内容を良くご確認ください。正しく作業を行って下さい。

危険！

作業は、必ずエンジンの冷えた状態で行って下さい。エンジン始動後はマフラーが暑くなっておりますので、やけどに注意して下さい。説明書に従い、正しく取り付けを行って下さい。間違った取り付けを行ないますと、死亡事故や重大な怪我につながる恐れがあります。

危険！

ご使用中は、ボルトの緩みやステーの破損がないかを定期的に点検してください。また、年数劣化により排気音は大きくなります。定期的なメンテナンスを行ってください。正しくご使用いただけない場合、周りの方の迷惑になるだけでなく、重大な怪我や死亡事故につながる恐れがあります。

ご注意

ノーマルのリアサスペンション以外が装着された車両では、マフラーステーのボルト/ナットとスイングアームが干渉します。ロングサスペンションを取り付けられている場合はご注意ください。

取り付け作業は、一定の知識と経験を持った方が必要な工具を全て揃えて行う事を前提としております。安全に取り付けていただく為、作業はお二人で行うことをお勧めいたします。

本製品の取り付けに関してご不明な点がございましたら、ご購入の販売店にご相談下さい。

取り付け手順

1. キット内の同梱パーツが全て揃っているかを確認して下さい。(別紙:付属部品詳細)
2. マフラー、センタースタンドを取り外して下さい。(センタースタンドは使用できません)
取外し方の手順については、各車両のサービスマニュアルをご参照下さい。

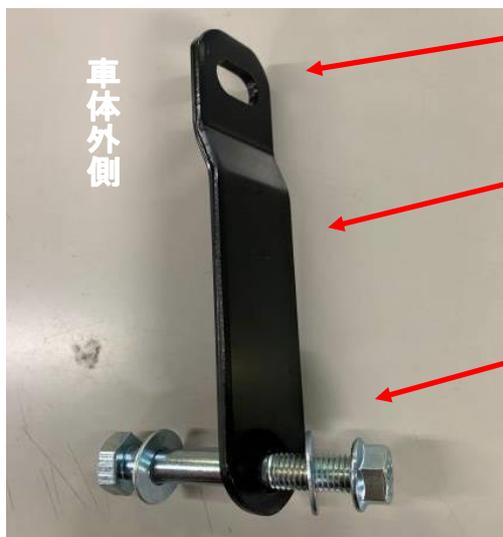
以下の純正部品は、取り付けに使用します。

フランジ
ワリカー
フランジナット
マフラーマウントボルト
ナット
ワッシャ
ダンパー

3. #1、#2マフラー(左側2本)を仮組みします。
ジョイント部を付属のバンドを使って固定します。バンドが変形して入りにくい場合もございます。付属のボルトで各マフラーとステーを固定します。(写真1)

4. **車体に取り付けます。**（エキゾーストパイプは、サイドスタンドの内側を通ります）
エキゾーストガasketは必ず新品と交換して下さい。純正のフランジ及びナット、マフラーマウントボルト類を使用して、マフラーを仮に固定します。各ボルト/ナットは緩めに締める程度にしてください。**(写真2/3)** 取り付けは、お二人で行うことをお勧めしますが、お一人で行う場合はジャッキなどを使ってマフラーの位置を合わせながら取り付けを行ってください。
5. **全てのボルトを均等に締めます。**
“4”で仮組みしたマフラーのボルト/ナットを、下記の干渉部分に注意しながら均等に締め付けます。サイドスタンドを上げた時に、#1パイプと干渉する場合があります。
。隙間を調整しながら締め付けを行ってください。**(写真4)**
6. **#3、#4マフラー（右側2本）についても同様に取り付けます。**
7. **エンジンを始動させ、排気漏れが無い事を確認して下さい。**
8. **走行後、ボルトの緩みがないかを確認して下さい。必要に応じ、増し締めを行ってください。**

写真1（マフラー仮組み/ステー）



マフラーステー
取り付け部

左右判別用刻印がある面を、内側にして取り付けます。

左右判別用
刻印

ステーは楕円穴が空いている方を上にして取り付けます。

マフラー取り付け部

写真2 (取り付け作業 イメージ)



写真3



純正ボルト/ナットがある場合は、それらを使用してステーを固定してください。 付属のボルト/ナット類は純正品が無い場合にご使用ください。

ノーマルのマウントブッシュを使用してください

ステーはマフラーブラケットの内側に
取り付けます

写真4



隙間が少ないので、干渉に注意してください

マフラー側のサイドスタンドストッパーは使用しません。

写真5 (完成 イメージ/ZEPHYR 750)

